タイ国内 不正薬物関連ニュース（25 年 4 月）

▪ ４月２５日　電子タバコに違法薬物を混ぜて販売、バンコクで 29 歳の男を逮捕

電子タバコにケタミンなどの薬物を混ぜて販売しているという情報をもとに捜査が行われたもの。警察が男の部屋を確認したところ、室内からケタミン入りとみられる電子タバコのカートリッジ 50 本、「ハッピーウォーター」と呼ばれる粉末薬物 1 袋、メタンフェタミン（通称アイス）0.92 グラム、吸引用具、デジタルスケール、販売記録と見られる帳簿や領収書などが発見されました。現場で薬物使用の兆候が見られたため尿検査を実施した結果、メタンフェタミンの陽性反応が確認されました。さらに銀行口座の調査からは、過去 6 か月間で 100 万バーツ以上の資金の流れがあったことも明らかになっており、警察は薬物を含む電子タバコの販売による収益の可能性が高いとみて、背後関係の特定と共犯の有無などを含めて捜査を続けています。
（情報ソース　https://www.khaosod.co.th/around-thailand/news_9725490　）

▪ ４月２０日　ソンクラーン祭りの期間中に拡散した危険な違法薬物「カノム」および「ラブブ（LABUBU）」で同薬物の使用によって死者および重体者が確認される。

バンコクでの水かけイベントに参加した 3 人が、意識喪失、筋肉のけいれん、呼吸停止、心停止といった重篤な症状で病院に搬送されました。いずれも「カノム」や「ラブブ（LABUBU）」と呼ばれる薬物の使用と関連しているとみられており、このうち 2 人が死亡、1 人は現在も集中治療室で治療を受けています。過去に多数の死者を出した「ケー・ノムポン（ケタミン＋ジアゼパム混合薬）」に類似しており、タイ麻薬取締委員会によると、「ラブブ」は人気キャラクターLABUBU の形を模した合成麻薬「ヤーイー（エクスタシー）」であることが確認されました。検出された成分には、MDMA（エクスタシーの主成分）のほか、ケタミン、カフェインが含まれており、特に MDMA の濃度は通常より高かったとのことです。タイ麻薬取締委員会は「すべての麻薬は人体に有害であり、社会にとって重大な脅威です。違法薬物の密売、保管場所、関係者に関する情報がある場合は、ONCB ホットライン 1386（24 時間対応）までご連絡ください。提供された情報は厳重に秘密として取り扱います」と呼びかけています。

（情報ソース：https://www.thansettakij.com/health-wellness/health/625832）

▪ ４月７日　麻薬輸送の現行犯で上級階級の警察官逮捕

東北部ナコーンラーチャシーマー県で麻薬輸送車が摘発された。男 3 人が現行犯逮捕され、1 人は上階級警察官であると判明。合計約 200 万錠の覚せい剤（ヤーバー）を押収された。関与していた警察官は助手席に座っており、上半身だけ警察の制服を着て警察手帳も所持していた。

（情報ソース：https://www.matichon.co.th/local/crime/news_5118677）